

ネクステージグループ 税務方針

基本方針

ネクステージグループは、社会的信用・企業価値の向上および円滑な企業経営・事業活動を実現するため、税法などの法令を遵守し、適切な納税（法人税や所得税などの直接税のほか、付加価値税や関税などの間接税及び租税をすべて含む）を行っています。

適切な納税

法令遵守を最優先とし、通常の事業活動の範囲内において、優遇税制等も活用することにより、適正な額の納税に努めます。なお、法令等の立法趣旨を逸脱する解釈による優遇税制の適用や、事業目的に沿わない実態のない意図的な租税回避行為、及び軽課税国を利用した濫用的な税務プランニングは行いません。

コンプライアンス

当社グループは、各国や地域の税務関連法令等を遵守し、税法で認められる優遇税制などの恩典を適切に活用した上で、過不足の無い適正な金額による申告・納税を履行します。また、税務の正確性を期するために、関連する法令ルールに準拠した適正な経理業務を行います。

税務プランニング

当社グループは、事業活動を反映した公正、適正な税務プランニングを行います。また、事業活動を行う各地域における法令を遵守し、税務リスクを最小限に抑えるように努めます。無税もしくは低税率の国または地域（いわゆるタックスヘイブン）を活用した租税回避行為や事業実態に合致しない税務プランニングは行いません。

税務当局との関係

当社グループは、税務当局からの問い合わせや情報提供要請について適時対応し、税務当局と良好な関係性を維持します。また、税務業務に伴う不確実性の低減及び税の透明性を確保するため、合理的な説明が可能な税務処理を行うとともに、税務当局との見解相違が生じた場合には、これを速やかに解消するように努めます。